

働き方改革アクションプラン

会社名	新菱冷熱工業株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	------------	-------------	----------------

①長時間労働の是正（KPI）

2023年度までに、2016年度（2016年4月～2017年3月）の時間外労働実績を基準に15%（年3%ずつ）時間外労働を削減する。

①長時間労働の是正（行動計画）

1.働き方改革推進プロジェクトを立ち上げ、全社を挙げて強力に推進する。

【働き方さわやかプロジェクト】

フェーズ1 モデルチームによる業務効率化の推進（実施済み）

フェーズ2 全社への水平展開

2.長時間労働是正の目的、仕事の効率化の重要性などを全社員に浸透させ、働き方に関する意識を改革する。

①経営トップの定期的なメッセージ発信

②【ノー残業デー】全事業所継続実施、対象モデル現場の拡大

③就労管理システムの導入による労働時間のリアルタイム把握

働き方改革アクションプラン

会社名	新菱冷熱工業株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	------------	-------------	----------------

②年休の取得促進（KPI）

2020年度までに、年次有給休暇の取得率を2016年度（2016年4月～2017年3月）の取得実績を基準に20ポイント以上（毎年5ポイント以上）向上させる。

②年休の取得促進（行動計画）

- 1.各種休暇制度の利用を推進する。（プロジェクト休暇、アニバーサリー休暇、リフレッシュ休暇）
- 2.年次有給休暇の計画付与日（年7日間）の休暇取得を徹底する。
- 3.休暇取得奨励日（年4日～6日）を導入する。
 - ①休日・祝日の間や祝日と連続した活用しやすい連休を作り、休暇取得を促進する。
 - ②日建協が定める「統一土曜閉所日」の前日を休暇取得奨励日とし、建設現場での休暇取得を促進する。

働き方改革アクションプラン

会社名	新菱冷熱工業株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	------------	-------------	----------------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

2023年度までに全労働者に占める女性社員の割合を5%にする。

2020年度までに、年次有給休暇の取得率を2016年度（2016年4月～2017年3月）の取得実績を基準に20ポイント以上（毎年5ポイント以上）向上させる。

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

【ねらい】

介護や出産・育児など家庭や生活の事情があっても長期的に活躍できることを目指す。

【具体的な施策】

1. 今ある制度の有効活用を促進する。

産前産後期間や子育て中、家族の介護をする場合に利用できる制度や、「カムバック制度」、「配偶者帯同転勤制度」の内容を周知徹底し、社員の理解を深め、各種制度の利用促進を図る。

2. 育児・介護目的での有給休暇取得利用を促進する。

有給休暇の育児目的利用事例（出産・入学式・卒業式など）を社内報等で紹介し、風土作りを行う。